

平成 30 年 2 月 2 日掲載

<子供たちに税の使途について考える機会を提供した好事例>

“税に関する小学生の作文”の募集と表彰式の開催

岡崎法人会（愛知）

<活動対象> 小学生

<活動の概要>

- ・地域の小学校での租税教室の終了後に『税に関する小学生の作文』の提出を依頼している。作文を書くことで、授業を受けたら終わりではなく、授業を振り返りながら自分の考えをまとめる機会になる。あわせて、自宅で家族と一緒に税金について考えるよう伝えている。提出された作文にも実際に「家族と話した」記述もあり、家族と共に“税について考える機会を提供”している。
- ・なお、租推協（租税教育推進協議会）が募集する上記作文表彰式の開催実務を担っている。
- ・これらの取組みが認められ、2017年には国税庁長官表彰を受賞。

<参考資料>

税に関する小学生の作文

岡崎税務署管内租税教育推進協議会プレスリリース

東海愛知新聞記事

<摘要>

特になし

<出典>

同会からの情報提供。

※「同会からの情報提供」「過去の事例発表よりピックアップ」等の出典を表示します。

東海愛知新聞

税に関する小学生の作文

8 公益社団法人岡崎法入会会長賞

「守られる自分から、守られる自分へ」

「税の役割」これは夏休みに課題の書道で書いた言葉だ。私はいつも文字のイメージから連想したことを大切に書くことを念頭においている。けれど、今回はどんなに考えてもイメージがわいてこなかった。

今、私は当たり前のように公共のものを利用していい、そう感じた。

(税金って本当に必要なものなのかなあ?)そんな疑問が頭の中をよぎっていた。

今、私は当たり前のように公共のものを利用していい、そう感じた。

守られる自分から守る自分へ

最近、政治のニュースを見たら、ふと改めてあのとき感じた疑問を思い出した。そこで税金というものを調べてみることにした。

岡崎市羽根小学校6年 水野 まはろ

世の中には税金のことをお金をとられるように感じて、税金の支払いをしたがらない人もいるかもしれない。けれど、税金はとられるものではなくて、今の人々だけでなく、未来の人々の生活も助けるものなのだから、ほこりを持って納めていけるようにしたいと思った。

良い社会を築けるように貢献できる人になれるよう、今後学習していきたいと思う。



このシリーズ終わり

税に関する小学生の作文表彰式

「税に関する小学生の作文」は、わが国の次代を担う小学生の皆さんが、租税教室の中で学習したことや自分自身の体験等を通じて、税について考えたことを作文にいただいたものです。12回目となる本年は、岡崎市及び幸田町の小学校 52 校から 3560 点の応募が寄せられました。

表彰式では、受賞された児童が作文を朗読します。小学生が税金についてどのように思い、考えているのかを多くの皆さんに受け止めていただけたらと思います。

また、長年にわたり租税教育に大変ご尽力いただいた、岡崎市立常磐南校長の山本信幸氏による講演も行います。同氏の詳細につきましては、別添の資料をご覧ください。

表彰式の概要は、以下の通りとなります。お忙しいことは存じますが、取材いただきますよう何とぞよろしくお願い致します。



【日 時】 平成29年2月26日（日） AM10:00開式
【場 所】 岡崎商工会議所 大ホール
【内 容】 岡崎税務署長賞・岡崎市長賞・岡崎市教育委員会賞
幸田町長賞・幸田町教育委員会賞・租税教育推進協議会会長賞
税務連絡協議会会長賞・公益社団法人岡崎法人会会長賞の授与
（受賞者一覧のとおり）



主 催 岡崎税務署管内租税教育推進協議会
後 援 公益社団法人 岡崎法人会
連絡先 岡崎税務署 総務課 近藤
Tel 0564(77)2905（ダイヤルイン）

* 租税教育推進協議会とは、租税教育の充実に向けた環境整備を行うことを目的として、国・県・市町村の税務関係機関、教育関係機関及び関係民間団体により組織され、租税教育の推進のための活動を行っています。主な活動として、学校に講師として伺い、税の使い道や役割のほか、税の仕組みなどについて、租税教室（出前授業）を行っています。

なお、岡崎法人会は講師派遣のほか、租税教室の開催及び作文募集に関して、積極的に学校に働きかけをしており、その結果、平成27年度より岡崎市・幸田町の54校すべての小学校で租税教室を行っています。



地道な教育活動評価

岡崎法人会が国税庁長官表彰

岡崎法人会(大林市郎会長)が二十一日、長年の租税教育活動の功績が認められ、国税庁長官表彰を受けた。平成三年度に設けられた「租税教育推進校等表彰」において民間団体が長官表彰を受賞したのは全国で初めて。

(竹内雅紀)



岡崎法人会は八年度から青年部を中心として、岡崎市と幸田町の小学校で租税教育を推進しており、十八年度からは女性部も加わって講師派遣も積極的に実施している。また、租税教育推進協議会に加入した十七年度からは、小学生を対象にした税に関する作文の募集と表彰式を主体的に行っている。

岡崎市菅生町の岡崎信用金庫本部ビルで行われた表彰状贈呈式では、大林会長が名古屋国税局国税広報広聴室

国税庁長官表彰を受けた大林会長(左) 岡崎市菅生町で

の大阪井教行室長から表彰状を受け取った。小阪井室長は「頭が下がる思い。小学生への租税教育は裾野が広がる」とたたえ、大林会長は「青年部や女性部の地道な活動が重なった。これからも地域の密着し、連携して

租税教育にまい進したい」と述べた。